市川手漉き和紙夢工房における 感染防止対策

市川三郷町商工観光課

本感染防止対策は、新型コロナウイルス感染拡大の防止と市川手漉き和紙夢工房での活動の両立を進めるために、「感染拡大防止」の実践を図りながら、施設内で行われる活動に係る基本的な考えを示すものです。

なお、今後状況の変化があった場合には、本感染防止対策の見直しなどを行うことがあります。

【3密の回避】

1 定期的な換気(「密閉」の回避)

施設管理者の項目	利用者の項目
・30分に1回、5分程度、2方向の	
窓を全開するなど定期的に換気を行	
う。	

2 施設内の混雑の緩和(「密集」の回避)

施設管理者の項目	利用者の項目
・利用者の入場制限、行列を作らない	
ため、1m~2m間隔の確保	
・窓口で密集しないよう、床に立ち位置を	
明示する。	

3 人と人との距離の確保(「密接」の回避)

施設管理者の項目	利用者の項目
・職員は、対面で来館者と対応する場	
合、アクリル板やフェイスガード等によ	
り間を遮蔽するよう努める。	
・長時間滞在するようなイベントは行な	
わない。	

【体調確認の徹底】

4 体調のチェック

施設管理者の項目	利用者の項目
・職員は出勤前に検温・体調確認を行ったともに業務開始前にも再度確認を行う。 はる たけい、発熱、風邪症状、嘔吐・下 を行い、発熱、風邪症状、嘔吐・下 を行い、発熱、風邪症状、嘔吐・下 を行い、発熱、風邪症状、嘔吐・下 を でんこう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	利用者の項目 入場者は、発熱、風邪症状、嘔 吐、下痢等の症状がある場合は入 場しない。 入場時に施設職員による体調確認 を受ける。また、入場者チェック シートに記載を行う。

【飛沫、接触感染防止対策】

5 マスクの着用、手指の消毒の実施

施設管理者の項目	利用者の項目
・職員はマスク等を必ず着用すると共	・入場者は必ず マ スクを着用する。
に、入場者に対しても必ずマスクの着	
用を周知する。	
・職員は定期的に、利用者は入場時に	・利用者は入場時に手指の消毒を行
手指の消毒を実施するよう促す。	う。(入口に消毒液を設置)
(入口に消毒液を設置)	

6 清掃・消毒の実施

施設管理者の項目	利用者の項目
・不特定多数の人が接触する場所	
(テーブル、椅子の背もたれ、ドアノ	
ブ、電気のスイッチ、電話、キーボ	
ード、タブレット、タッチパネル、	
レジ、蛇口、手すり、トイレの便	
座、洗浄レバー等)は1日2回程	
度、定期的に清拭消毒する。	
・残されたゴミを片付ける際に、鼻水	
や唾液などが付いている可能性があ	
る場合手袋を着用し、ビニール袋に	
密閉して捨てる。回収後は石けんで	
手を洗う。	

7 トイレの衛生管理の徹底

施設管理者の項目	利用者の項目
・トイレの蓋がある便座は閉めて汚物	・トイレの蓋がある便座は閉めて汚
を流すよう張り紙で周知する。	物を流す。

【緊急事態宣言区域の在住者に対する利用制限】

施設管理者の項目	利用者の項目
・緊急事態宣言の対象区域に在住する	・緊急事態宣言の対象区域に在住す
方の利用を制限する。	る方は、施設の利用はしない。

【利用者名簿の作成】

施設管理者の項目	利用者の項目
・入場者チェックシート(別紙)を作	・入場者チェックシートに記入し、
成し、電話番号など連絡先を把握	受付に提出する。
し、保管する。(感染者が出た場合	
に追跡を可能とするための措置。)	

【利用制限について】

施設管理者の項目	利用者の項目
・会話や発声などで多くの飛沫が発生	・会話や発声などで多くの飛沫が発
する行動は自粛を求めるものとする。	生する行動は行わない。